

事業者名	栃木県								
機器名	万能材料試験機(500kN)								
写真									
特徴・用途	金属材料等の強度(引張、圧縮、曲げ)試験や実際の部材・部品の強度を試験する装置。JIS規格に沿った引張試験制御をはじめ、繰り返し荷重制御、定荷重制御など様々な条件に対応した試験制御が可能。								
設置場所	栃木県産業技術センター県南技術支援センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成27年12月	7	17	2	0	0	0	4	23
	平成28年1月	10	41	1	4	7	0	20	66
	平成28年2月	16	17	14	7	10	0	6	44
	平成28年3月	11	26	4	3	4	0	0	33
	平成28年4月	11	68	5	7	17	0	2	82
	平成28年5月	8	30	5	2	2	0	0	37
	平成28年6月	17	53	4	3	7	0	2	62
	平成28年7月	8	8	4	3	3	0	1	16
	平成28年8月	12	22	10	9	19	0	6	47
	平成28年9月	10	17	8	6	8	0	6	37
	平成28年10月	15	25	11	14	34	0	6	56
	平成28年11月	10	20	5	7	13	0	1	33
	平成28年12月	12	25	8	9	13	0	2	44
	平成29年1月	15	12	14	15	35	0	3	44
	平成29年2月	18	98	24	21	62	0	5	148
平成29年3月	15	28	6	15	30	0	6	55	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前の機器と違い、その場で引張強さの値が確認できるので良い。</li> <li>・試験の操作方法が楽になり、時間当たりの試験本数が増えた。</li> <li>・新しくなった試験機は操作方法が楽になり、大変嬉しい。</li> <li>・以前の機器よりも試験方法が易しくなり満足している。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf">http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf</a>								

事業者名	栃木県								
機器名	分析走査型電子顕微鏡								
写真									
特徴・用途	電子線を走査して試料に照射することで試料表面の凹凸や組成分布の観察及び付属の元素分析装置(EDS)により試料を構成する元素の分析を行う装置。表面形態観察による製品評価や微小異物・付着物の形態観察及び元素分析から不具合原因の究明などに用いる。								
設置場所	栃木県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
					件数(件)	時間(時間)			
	平成27年12月	5	0	0	0	0	3	10	13
	平成28年1月	15	0	2	4	16	8	3	17
	平成28年2月	15	0	0	2	4	15	0	17
	平成28年3月	13	0	3	3	10	11	0	17
	平成28年4月	10	7	4	1	4	10	0	22
	平成28年5月	12	0	3	4	10	10	0	17
	平成28年6月	13	0	4	10	34	10	0	24
	平成28年7月	11	15	8	5	18	5	0	33
	平成28年8月	10	12	0	2	7	8	0	22
	平成28年9月	12	0	0	3	11	11	0	14
	平成28年10月	12	2	0	2	7	11	0	15
	平成28年11月	10	0	6	2	12	2	0	10
	平成28年12月	13	0	0	5	25	7	0	12
	平成29年1月	12	0	0	3	14	11	0	14
	平成29年2月	5	4	0	1	3	5	0	10
平成29年3月	12	6	4	1	3	8	0	19	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで電子顕微鏡観察は外部分析機関に委託していたが、設置された機種は操作が比較的簡易であり、自身での操作が可能となった。製品開発や品質管理への電子顕微鏡観察の活用率が向上した。</li> <li>・当該機器は、ウォーミングアップが不要で、操作性も優れているため、測定に要する時間を短縮できて業務の効率が上がった。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf">http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf</a>								

事業者名	栃木県								
機器名	酸素窒素水素同時分析装置								
写真									
特徴・用途	金属材料の強度、もろさ等の材料特性や品質等に強く関係する酸素・窒素・水素の含有量を分析する装置。航空機等で使用される金属材料の当該元素含有量分析、品質管理等に用いる。								
設置場所	栃木県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成27年12月	6	0	3	1	2	0	8	12
	平成28年1月	2	3	0	0	0	0	1	4
	平成28年2月	5	0	5	2	6	0	3	10
	平成28年3月	1	0	0	0	0	0	1	1
	平成28年4月	2	5	0	0	0	0	1	6
	平成28年5月	3	0	1	0	0	0	2	3
	平成28年6月	3	2	0	2	7	0	1	5
	平成28年7月	2	0	0	1	1	0	1	2
	平成28年8月	3	22	0	0	0	0	1	23
	平成28年9月	5	8	0	0	0	0	0	8
	平成28年10月	3	4	0	1	7	0	0	5
	平成28年11月	6	17	0	2	12	0	4	23
	平成28年12月	6	13	2	2	15	5	8	30
	平成29年1月	6	0	2	1	7	5	8	16
	平成29年2月	3	0	0	0	15	0	1	3
平成29年3月	5	0	0	0	10	0	7	9	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金属中の水素を測れる所を探していたが、近くにあったよかった。</li> <li>・試験の測定準備が自動化されていて、楽に試験ができる。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf">http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h27/pdf/27-035koho.pdf</a>								